



2024 年 1 月

一般社団法人
小郡三井医師会
会長 島田昇二郎 様

一般財団法人
久留米・筑後移植医療推進財団
理事長 永田見生

市民大会 名義後援のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます
平素は格別のご高配を賜り 誠にありがとうございます

弊財団は、別紙企画書の通り、来る 3 月 23 日（土）、一般市民向けの公開イベント「命を守り、命をつなぐ市民大会～新しい医療都市を目指して～」を開催いたします。

つきましては、市民大会の趣旨をご理解のうえ、後援（名義後援）についてご高配を賜りたく、お願い申し上げます。

ご後援いただけるうえはお手数ですが、承諾書を 2 月 15 日（木）正午までにファクスにてお送りくださいませ。

謹白

記

同封しているもの

- ①命を守り、命をつなぐ市民大会 企画書
- ②承諾書（フォーマット）

<本件の問い合わせ先>

一般財団法人 久留米・筑後移植医療推進財団
事務局

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 久留米大学旭町キャンパス

電話 0942-48-1578（不在の場合は携帯電話に転送されます）

ファクス 0942-48-1579

電子メール ktf-info@basil.ocn.ne.jp

2024 年 1 月

一般財団法人

久留米・筑後移植医療推進財団

命を守り、命をつなぐ市民大会 企画書

一般財団法人久留米・筑後移植医療推進財団（理事長＝永田見生・久留米大学理事長）は、来る 3 月 23 日（土）久留米シティプラザで一般市民向けの公開イベント「命を守り、命をつなぐ市民大会～新しい医療都市を目指して～」を開催いたします。この大会は、臓器移植を含む地域医療全体の発展を目指して、医療関係者同士あるいは医療関係者と地域住民のコミュニケーションをいっそう深めことを目的としています。今回は、6 人の先生方による講演のほか、歌手・タレントの前川清さんによるスペシャルトークも予定しています。

<名称> 命を守り、命をつなぐ市民大会～新しい医療都市を目指して～

<日時> 2024 年 3 月 23 日（土）13 時 00 分～16 時 00 分

<会場> 久留米シティプラザ ザ・グランドホール< 1500 席>（福岡県久留米市六ツ門町 8-1）

<演目> 以下のプログラム案をご覧ください

<対象> 一般市民約 800 人、招待者約 200 人、計約 1000 人（見込み）

<料金> 入場無料（事前申込制）

<主催> 一般財団法人久留米・筑後移植医療推進財団

<後援> 名義後援の依頼先は次の通り。（予定・順不同）

▽久留米市

▽久留米大学

▽久留米大学病院、新古賀病院、聖マリア病院、大牟田市立病院、嶋田病院、内藤病院、高木病院、ヨコクラ病院

▽医師会〔久留米・大牟田・八女筑後・朝倉・小郡三井・大川三潯・柳川山門・浮羽〕

▽歯科医師会〔久留米・大牟田・八女筑後・朝倉・小郡三井・大川三潯・柳川山門・浮羽〕

▽薬剤師会〔朝倉・久留米三井・八女筑後・浮羽・大牟田〕

▽久留米商工会議所

▽新聞・放送各社

<プログラム>（予定・敬称略）

▽開会のあいさつ 永田見生（久留米・筑後移植医療推進財団理事長）

▽第一部「命を守る」（健康・病気／60 分）

健康はお口のケアから 染矢貞之（福岡県歯科医師会 地域医療介護保険部部員）

大腸がんは怖くない 藤田文彦（久留米大学医学部 外科学講座主任教授）

運動で若返る 吉田典子（久留米大学人間健康学部 学部長・教授）

▽休憩（10 分）

▽第二部「スペシャルトーク」（30 分）

人生とは旅のようだね 前川 清（歌手・タレント）＝写真

▽第三部「命をつなぐ」（終末期・移植医療／60 分）

ACP～生き方・死に方を考える 横倉義典（ヨコクラ病院病院長）

妻から生を受けて 林 覚乗（南蔵院第二十三世住職）

臓器提供の現場から 岩田誠司（福岡県臓器移植コーディネーター）

ファシリテーター 藤堂 省（新古賀病院／久留米・筑後移植医療推進財団理事）

▽司会 林田スマ（大野城まどかぴあ館長・元 RKB 毎日放送アナウンサー）



以上

後援承諾書

「命を守り、命をつなぐ市民大会～新しい医療都市を目指して～」の後援（名義後援）について承諾します。

2024 年 月 日

病院名

団体名

会社名

代表者

* 押印は不要です。

所在地

* 郵便番号もお書きください。

記入者

所 属

一般財団法人久留米・筑後移植医療推進財団
理事長 永田見生 行

* 2月15日（木）正午までにファクスにてお送りくださいませ。

ファクス 0942 48 1579